

計装用プラグイン形変換器 M・UNIT シリーズ

取扱説明書	ポジションプリセット接点入力、SSR 内蔵	形式
	電電ポジショナ	MEX-P

ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

- ・電電ポジショナ (本体+ソケット)1台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●供給電源

- ・許容電圧範囲、電源周波数、消費電力
スペック表示で定格電圧をご確認下さい。
交流電源：定格電圧±10%、50 / 60 ± 2 Hz、約 3 VA

●取扱いについて

- ・ソケットから本体部の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源およびモータへの給電を遮断して下さい。

●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -5 ~ +60℃ を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

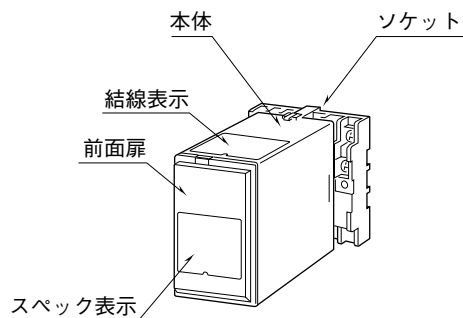
●配線について

- ・配線は、ノイズ発生源 (リレー駆動線、高周波ラインなど) の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●その他

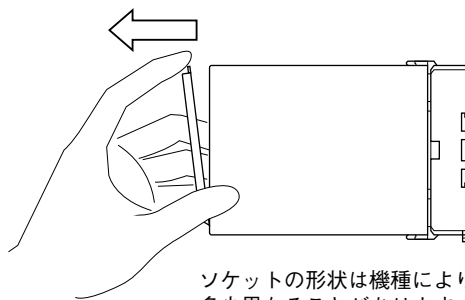
- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

各部の名称



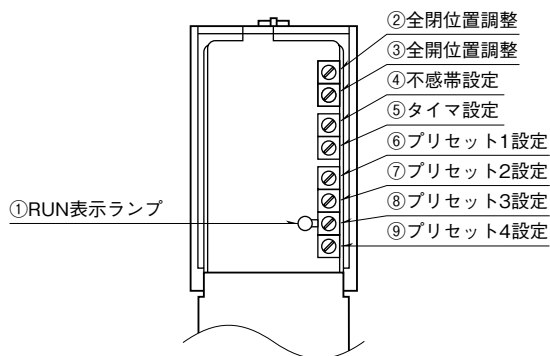
■前面扉の開け方

下図のように、前面扉上部にあるフックに指先を引っかけて手前に引いて下さい。



ソケットの形状は機種により多少異なることがあります。

■前面図



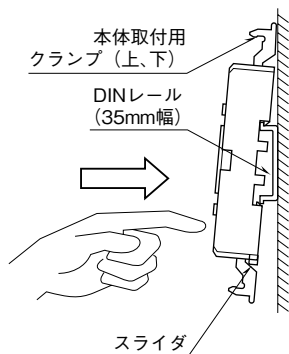
取付方法

ソケットの上下にある黄色いクランプを外すと、本体とソケットを分離できます。

■DIN レール取付の場合

ソケットはスライダのある方を下にして下さい。ソケット裏面の側面フックをDINレールに掛け下側を押しして下さい。

取外す場合はマイナスドライバーなどでスライダを下に押し下げその状態で下側から引いて下さい。



ソケットの形状は機種により多少異なることがあります。

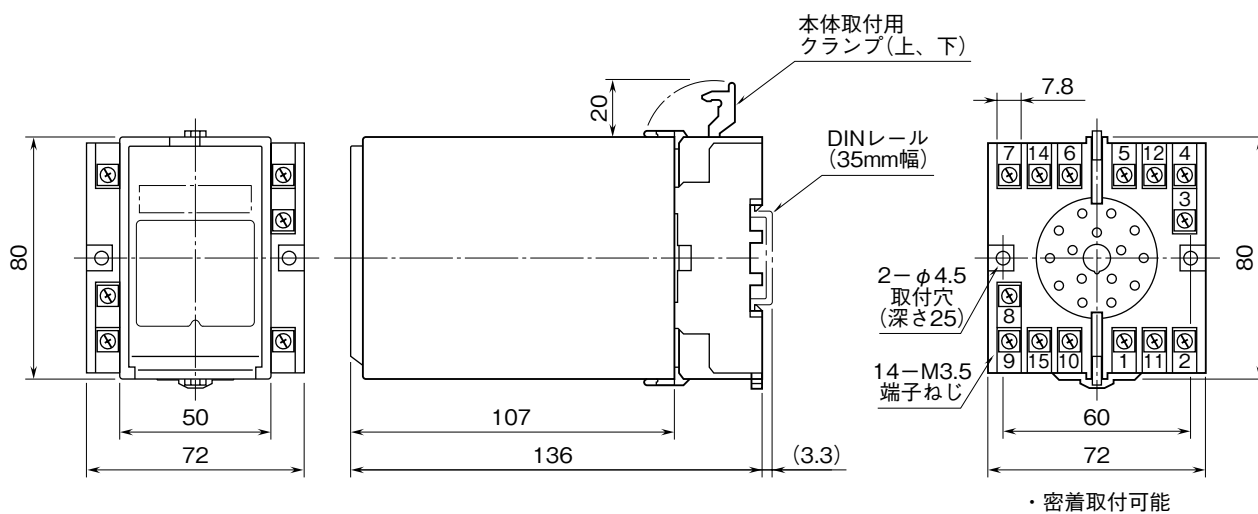
■壁取付の場合

外形寸法図を参考に行ってください。

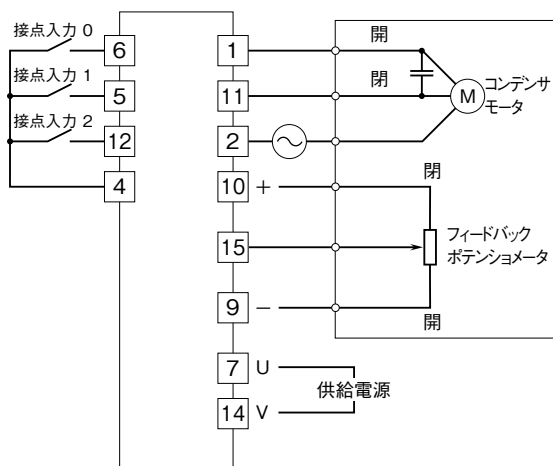
接 続

各端子の接続は端子接続図もしくは本体上面の結線表示を参考に行ってください。

外形寸法図 (単位: mm)



端子接続図



注) リミットスイッチを介してモータ結線をした場合、スイッチが動作するたびにSSRに過度のストレスがかかる可能性がありますのでご注意ください。

■不感帯設定

0.6～10.6%の範囲で設定可能です。時計回りで大きくなります。

ハンチングを起こす場合は、不感帯を大きくして防止します。なお、ブレーキ機能のない製品の場合は、偏差が不感帯幅以内で停止し、不感帯を外れると制御を再開します。

ブレーキ付の場合は、不感帯の設定値によらず、偏差がゼロになった直後にブレーキをかけて停止し、不感帯を外れると制御を再開します。(工場出荷時：0.6%)

■タイマ設定

モータ起動間隔を1～30秒の間で制限できます。

時計回りで大きくなります。

モータは停止後、偏差の有無によらず設定時間が経過するまで停止を続けます。ハンチング等で頻繁にモータが駆動される場合の発熱防止に有効です。(工場出荷時：1秒)

点検

- ① 端子接続図に従って結線がされていますか。
- ② 供給電源の電圧は正常ですか。
端子番号⑦-⑭間をテスタの電圧レンジで測定して下さい。
- ③ フィードバックポテンシオメータ入力端子の電圧は正常ですか。端子番号⑨-⑩間が1.0V、⑨-⑮端子間が0～1.0Vであれば正常です。
- ④ モータに正常な電圧が出力されていますか。

調整

■全閉位置

接点入力アサインを全閉位置にした状態で、全閉位置調整トリマを調整します。時計回りで開方向へ移動します。フィードバックポテンシオメータの0～25%の位置に設定可能です。(工場出荷時：0%)

■全開位置

接点入力アサインを全開位置にした状態で、全開位置調整トリマを調整します。反時計回りで閉方向へ移動します。フィードバックポテンシオメータの75～100%の位置に設定可能です。(工場出荷時：100%)

■プリセット1～4

接点入力アサインを希望のプリセット位置にした状態で、プリセット設定トリマを調整します。全閉位置～全開位置に対して0～100%の位置に設定可能です。時計回りで開方向へ移動します。(工場出荷時：0%)

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意しております。併せてご利用下さい。

保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。